

Desktop++; 取り扱い説明書

第一版

2012.8

目次

1. 作成目的, 作品テーマについて	P.3
2. 起動画面の説明	P.4
3. 主な機能の説明	P.5
[1] デスクトップを切り替える機能について	P.5
[2] 表示ウィンドウの機能について	P.6
[3] オプション機能について	P.6
4. 操作説明	P.7
[1] デスクトップを切り替える方法	P.7
(1) サイドバーを使う方法	P.7
(2) 表示ウィンドウを使う方法	P.7
[2] オプション機能の説明	P.8
(1) 全般の設定	P.8
(2) サイドバーの設定	P.12
(3) 表示画面の設定	P.17
(4) 詳細設定	P.20
(5) 既定の設定に戻す	P.24

1. 作成目的, 作品テーマについて

私たちが普段利用しているコンピュータの OS (オペレーティングシステム) といえば, Microsoft 社の Windows 7, Apple 社の OS X, フリーの OS である Linux などがあります。最近ではスマートフォンでも Android OS や iOS などの OS が利用されています。

私が所属している宮城県工業高等学校情報研究部は, これまで Windows OS 上で動作するアプリケーションの開発を中心に行ってききましたが, 幅広くプログラミングスキルを習得し, スマートフォンなどのアプリも開発していこうと Apple 社の Mac mini を今年購入しました。

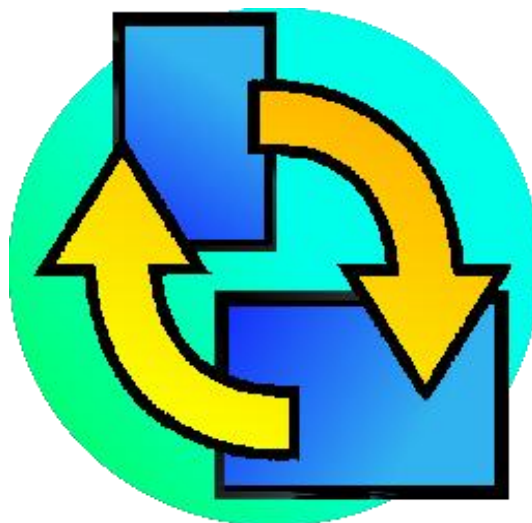
Mac mini が活動場所にやってきて, はじめて Mac を使った時の優れたユーザインターフェースの衝撃は忘れることができません。Mac の使いやすさは素晴らしいものでした。特にデスクトップを複数作ることができるという機能について, 「これがあれば, デュアルディスプレイがなくとも複数のデスクトップを持つことができる！」, 「作業に応じてデスクトップを切り替えることができてすごく便利！」と感動し, 私は Mac が欲しくなりました。

しかし, まだ高校生ということもあり, 簡単にパソコンを買い替えたりすることができません。「それでも Mac が欲しい・・・。」という思いが日々強くなり, 私は一つの結論を導きました。

「無いものは, 自分で作れば良い！」

そこで, 私が使っている Windows パソコン上で Mac と同じように複数のデスクトップを自由に作ることができ, そして簡単操作で切り替えられるようにするソフトウェアを制作しました。さらには, Mac 以上に使いやすいソフトウェアとなるよう心がけました。

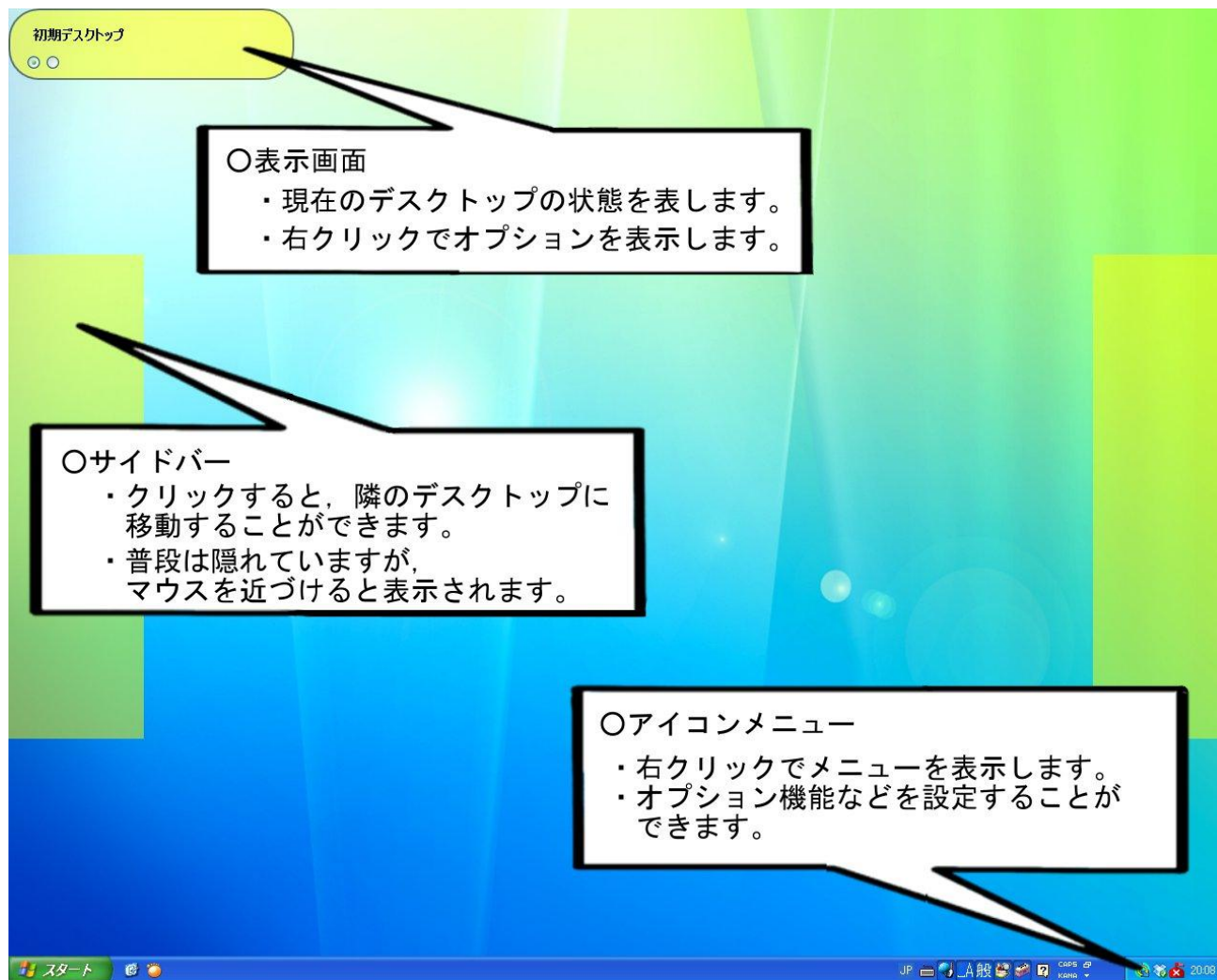
このソフトウェアを使うことにより, 作業効率を向上したり, Desktop の上ファイルを管理しやすくなります。



2. 起動画面の説明

ソフトウェアを起動すると以下のような画面になります。

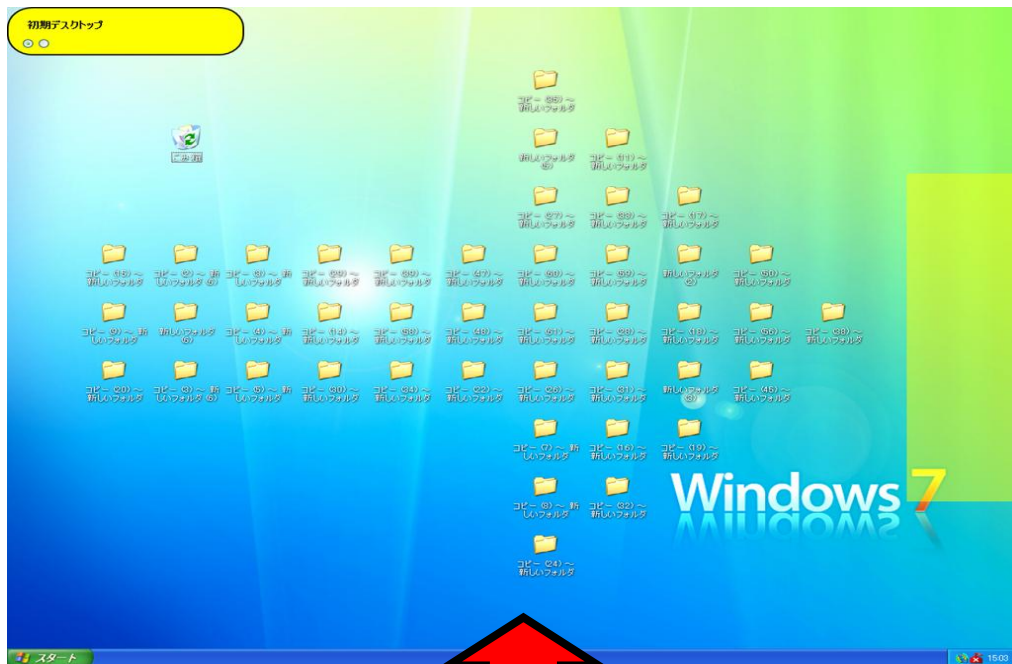
※動作環境は、Windows XP 32bit, Windows Vista 32bit, Windows 7 32bit で動作します。



3. 主な機能の説明

[1] デスクトップを切り替える機能について

- Mac のようなスライドアニメーションでデスクトップの切り替えができます。
- デスクトップの背景画像をデスクトップごと個別に設定することができます。
- デスクトップごとにアプリケーションを切り替えることができます。
- 切り替え時にデスクトップ上のアイコンの位置が自動で保存されます。

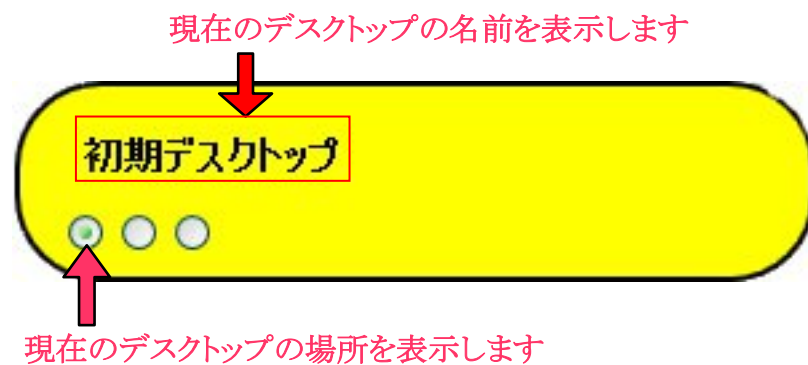


自由に切り替えることができる！



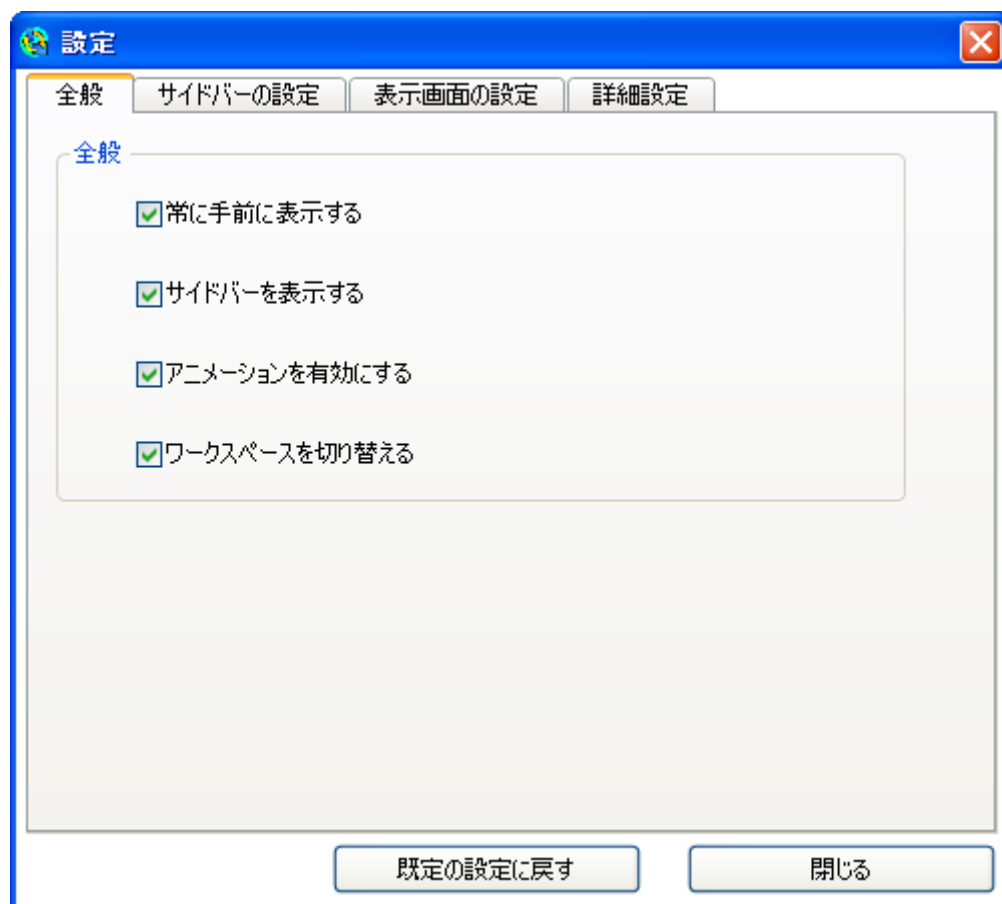
[2] 表示ウィンドウの機能について

- ・ マウスのホイールボタンをデスクトップ上のどこかで押すと、表示されたり、隠れたりします。



[3] オプション機能について

- ・ さまざまな設定を行うことができます。
- ・ 新規デスクトップを作成したり、削除したりすることができます。



4. 操作説明

[1] デスクトップの切り替え方法

(1) サイドバーを使う方法

サイドバーをクリックすることで、隣のデスクトップに切り替えることができます。



(2) 表示ウィンドウを使う方法

表示ウィンドウのボタンをクリックすることで、そのデスクトップに切り替えることができます。



(3) キーボードを使う方法

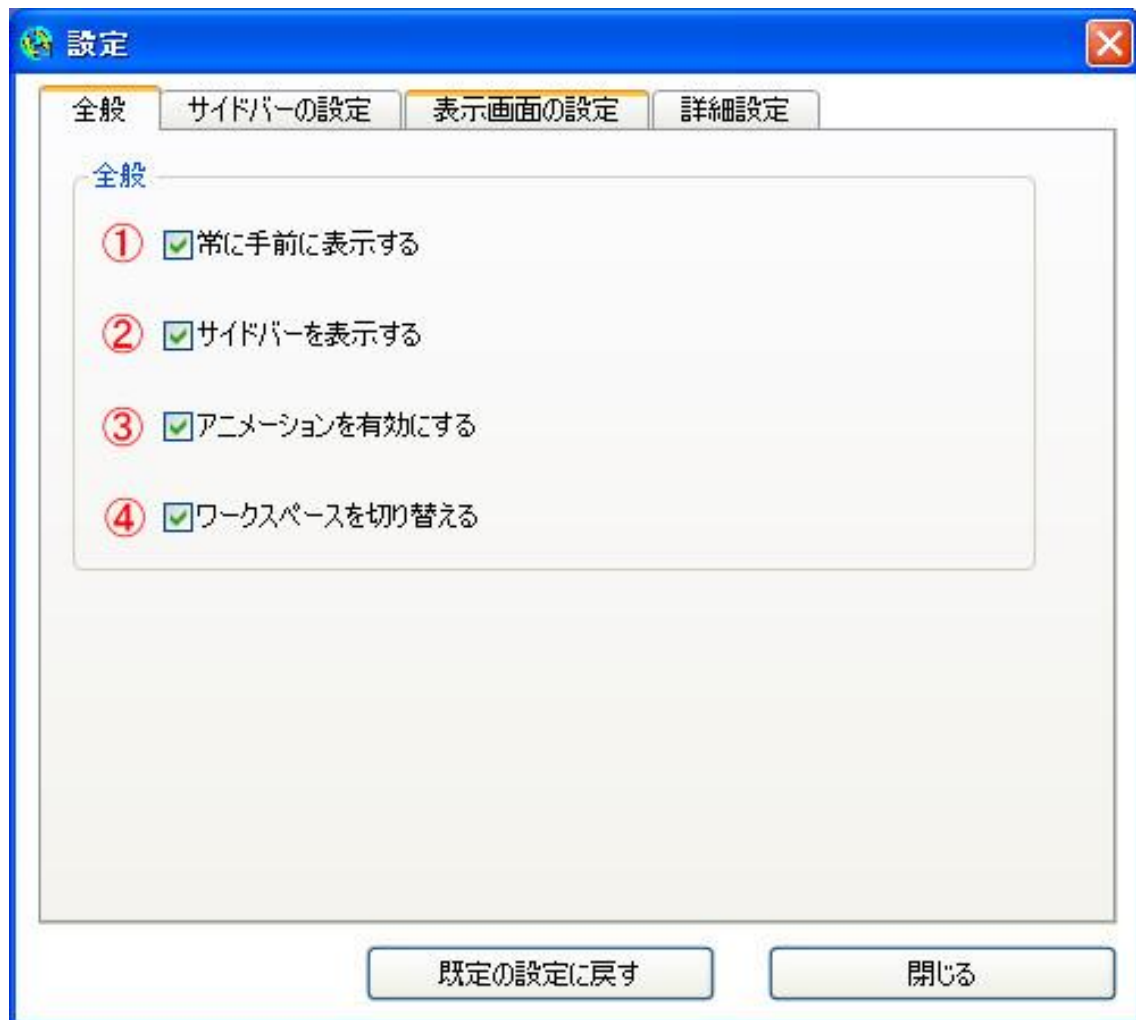
キーボードの「Ctrl」キーを押しながら、「→」キーまたは、「←」キーを押すことによってデスクトップを切り替えることができます。



[2] オプション機能の説明

(1) 全般の設定

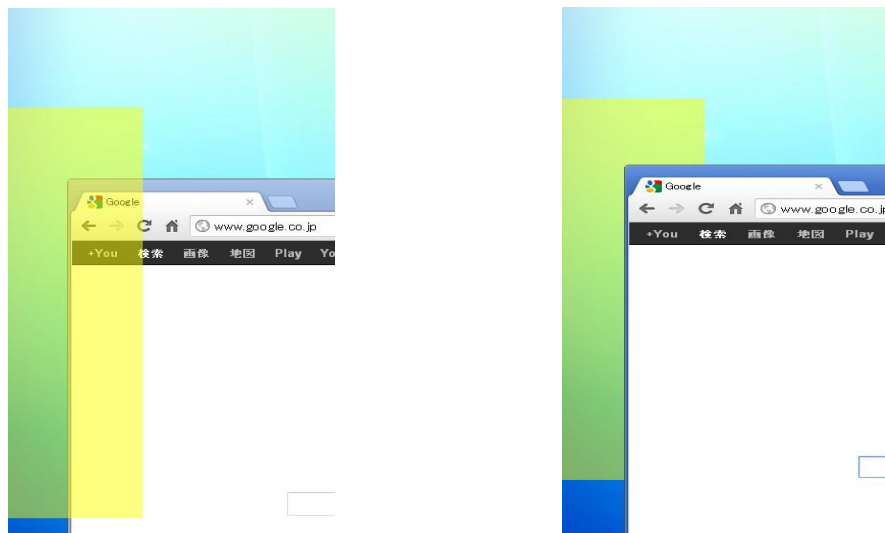
ソフトウェアの動作設定を行うことができます。



① 常に手前に表示する

このアプリケーションを常に一番手前に表示するかどうかを設定します。チェックが入っていると、表示画面とサイドバーが常に一番手前に表示されるようになります。チェックをはずすと、この機能を無効にすることができます。

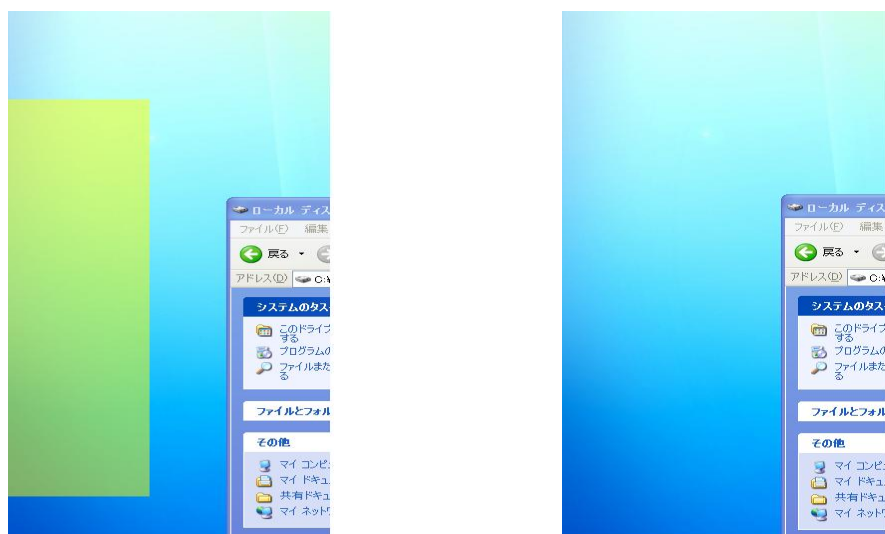
(初期設定では、チェックが入っています)



② サイドバーを表示する

サイドバーを表示するかどうかを設定することができます。チェックボタンが入っていると、画面の左右の端にサイドバーが表示されるようになります。チェックをはずすことで、表示させないようにすることができます。

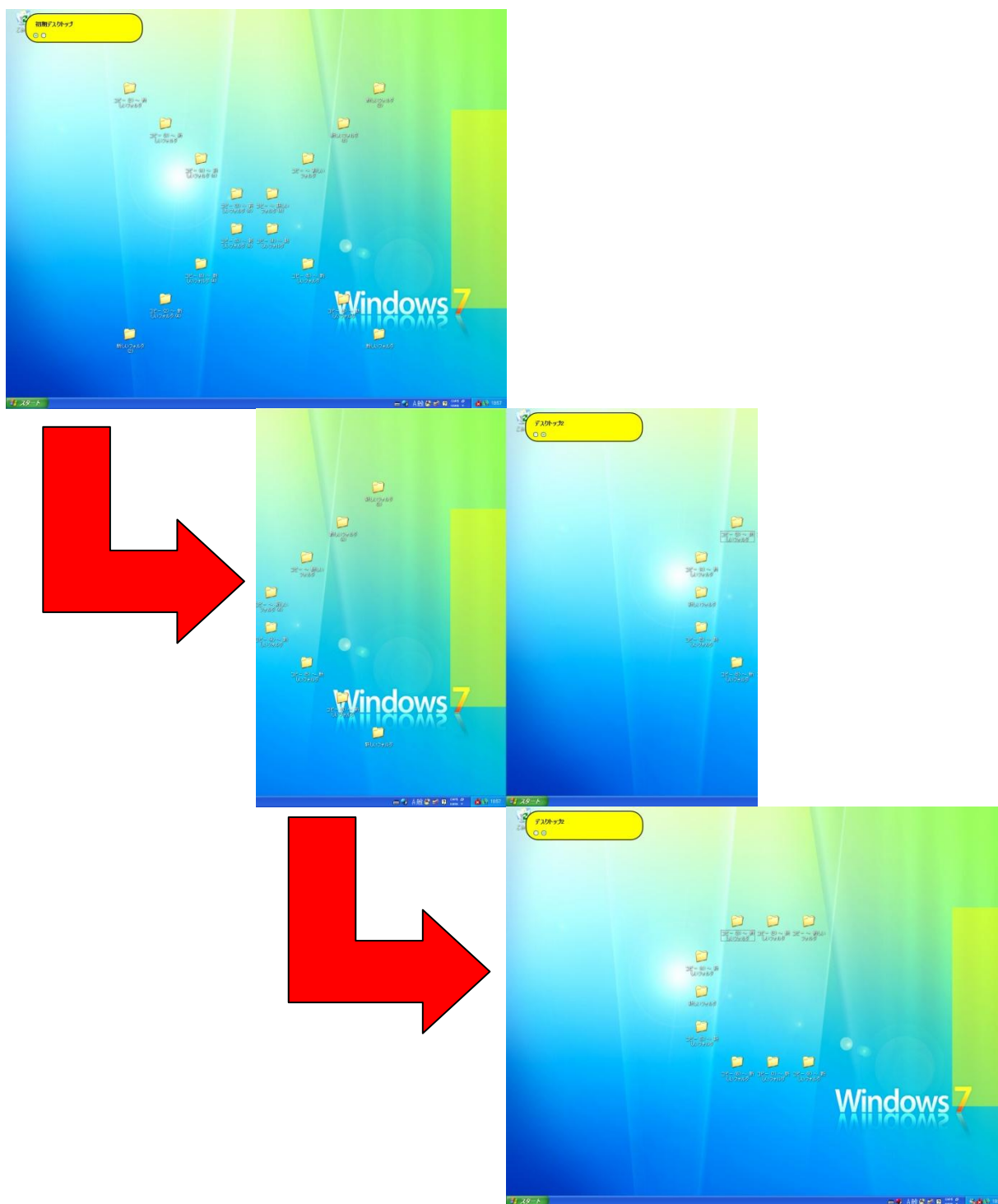
(初期設定では、チェックが入っています)



③ アニメーションを有効にする

デスクトップを切り替えるとき、Mac のパソコンやスマートフォンのようにスライドしながら画面を切り替えることができます。チェックをはずすと、アニメーションが無効になり、デスクトップが瞬間的に切り替わります。

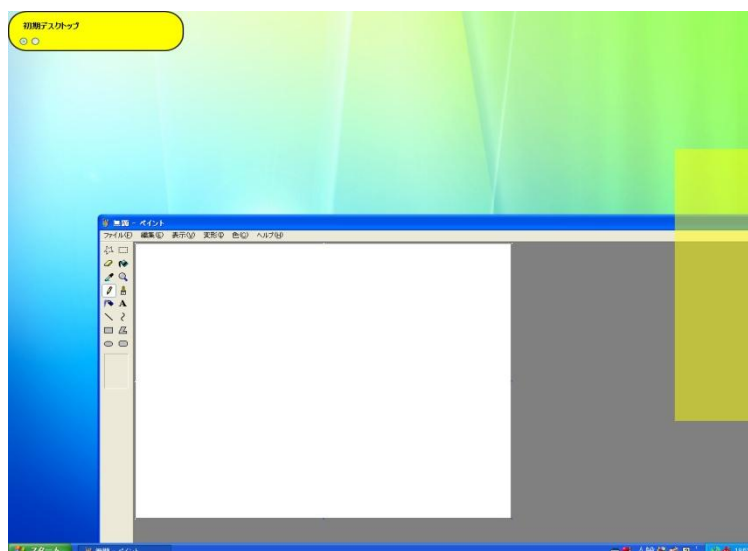
(初期設定では、チェックが入っています)



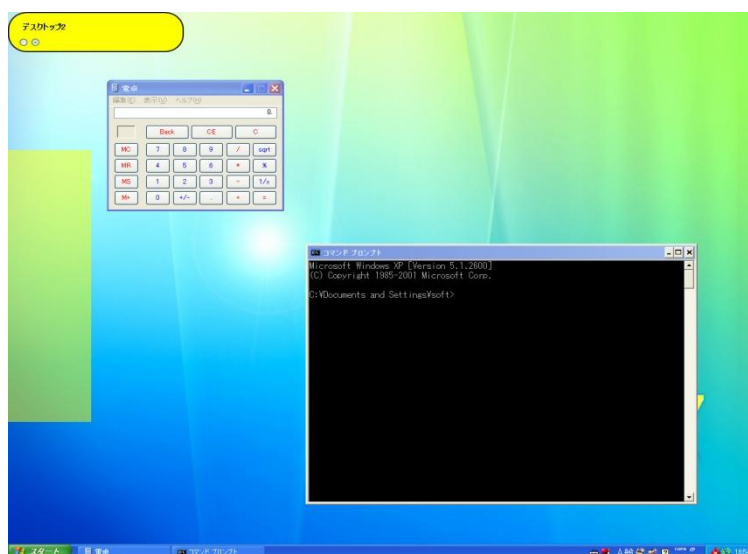
④ ワークスペースを切り替える

チェックが入っていると、デスクトップを切り替えるときに、起動中のアプリケーション（ブラウザやメモ帳など）を切り替えることができます。チェックをはずすことで、この機能を無効にすることができます。

（初期設定では、チェックが入っています）



デスクトップを切り替えると、
アプリケーションも自動的に切り替わります！



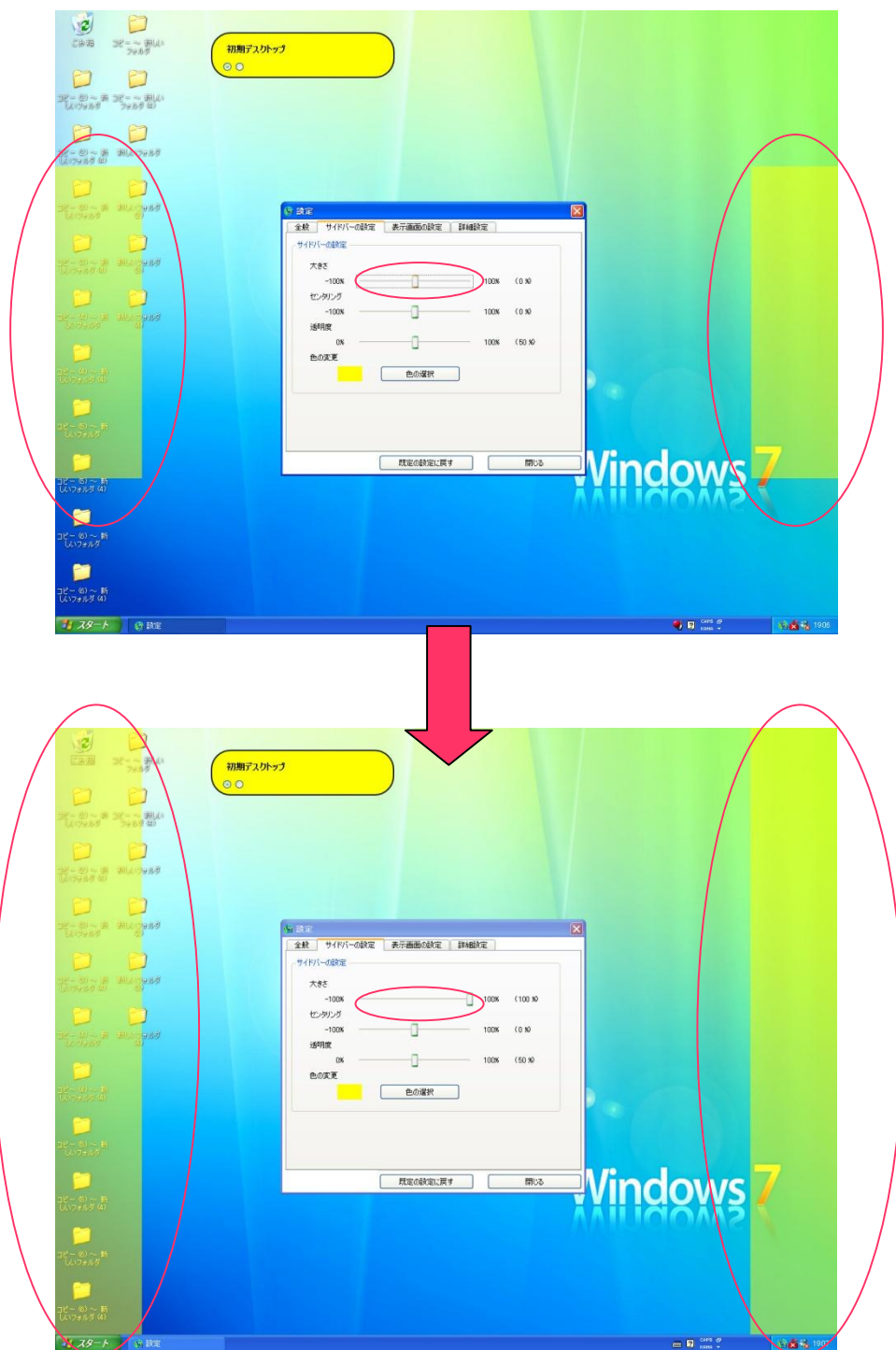
(2) サイドバーの設定

サイドバーの大きさや色などの設定をすることができます。



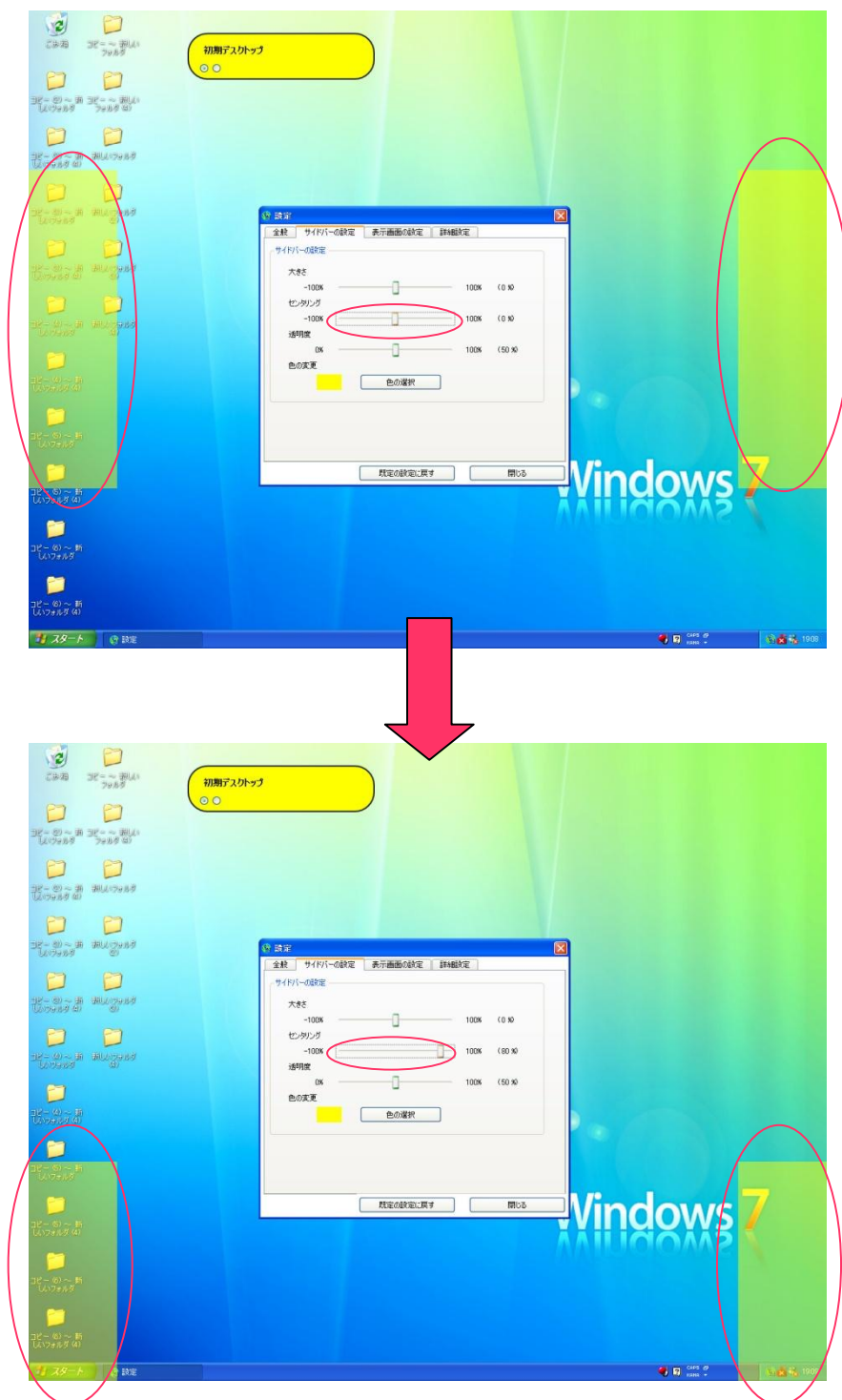
① 大きさ

サイドバーの大きさを変更することができます。+（プラス）方向にするほどサイズが大きくなり，－（マイナス）方向にするほどサイズが小さくなります。
（初期の大きさは0％です）



② センタリング

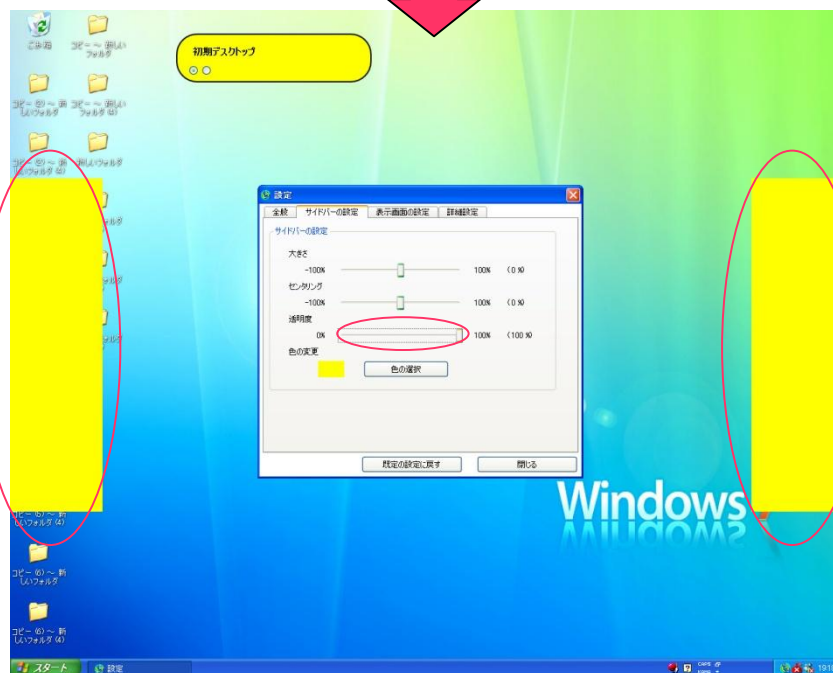
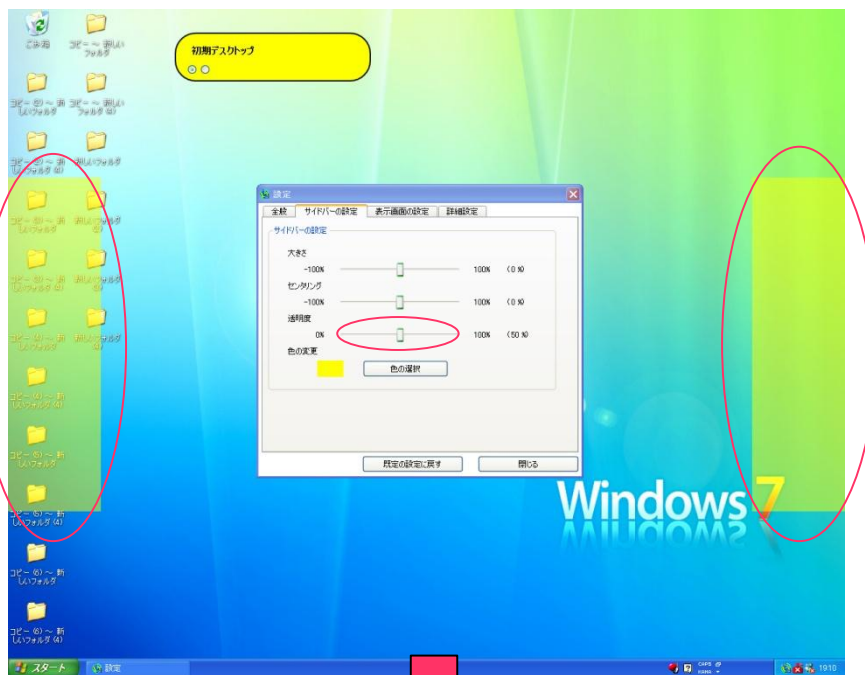
サイドバーの位置を変更することができます。+（プラス）方向にするほど下に移動し、-（マイナス）方向にするほど上に移動します。
（初期の大きさは0%です）



③ 透明度

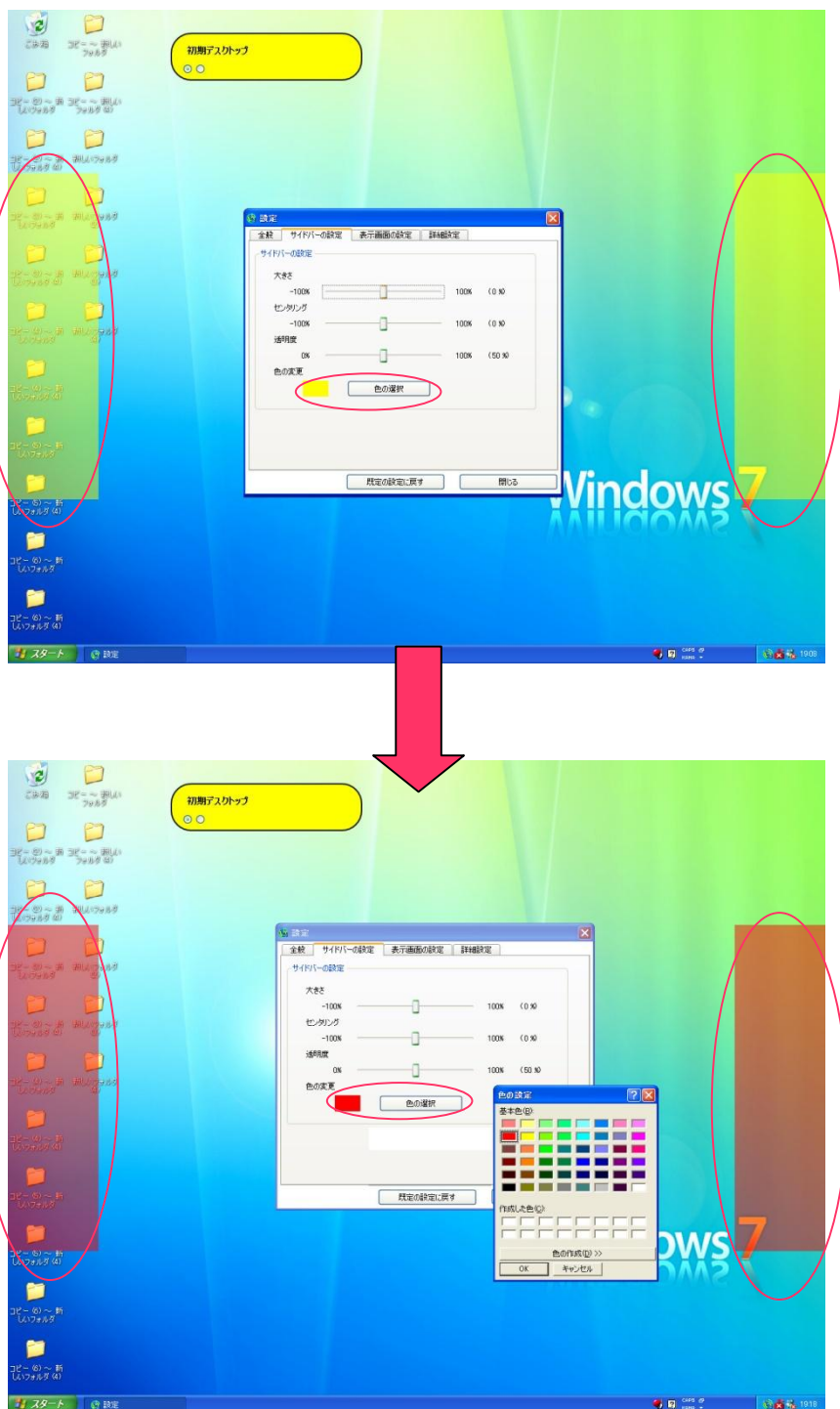
サイドバーの透明度を変更することができます。100%に近いほど、不透明になり、0%に近いほど透明になります。

(初期の大きさは50%です)



④ 色の変更

サイドバーの背景の色を変更することができます。「色の選択」をクリックし、色を選択することで変更することができます。



(3) 表示画面の設定

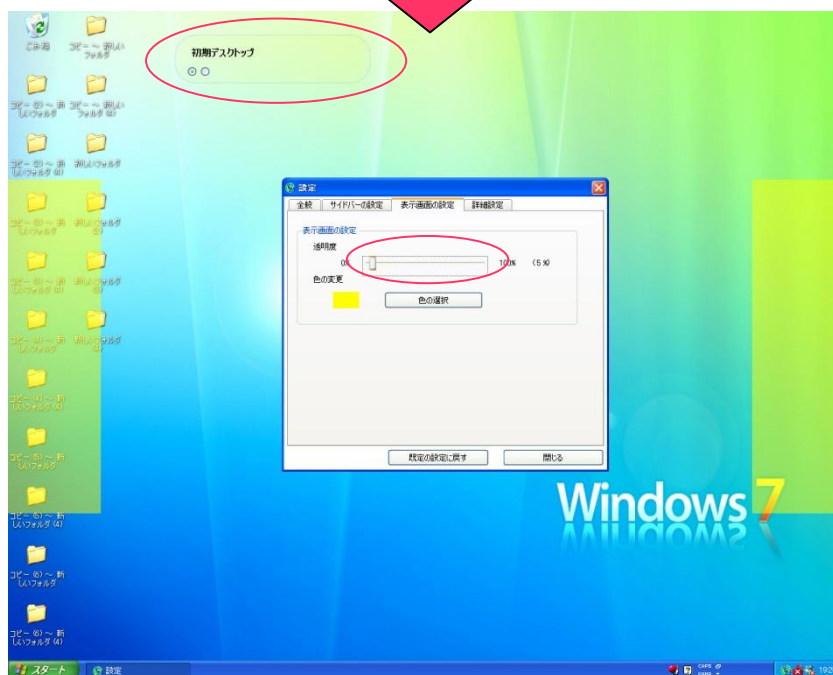
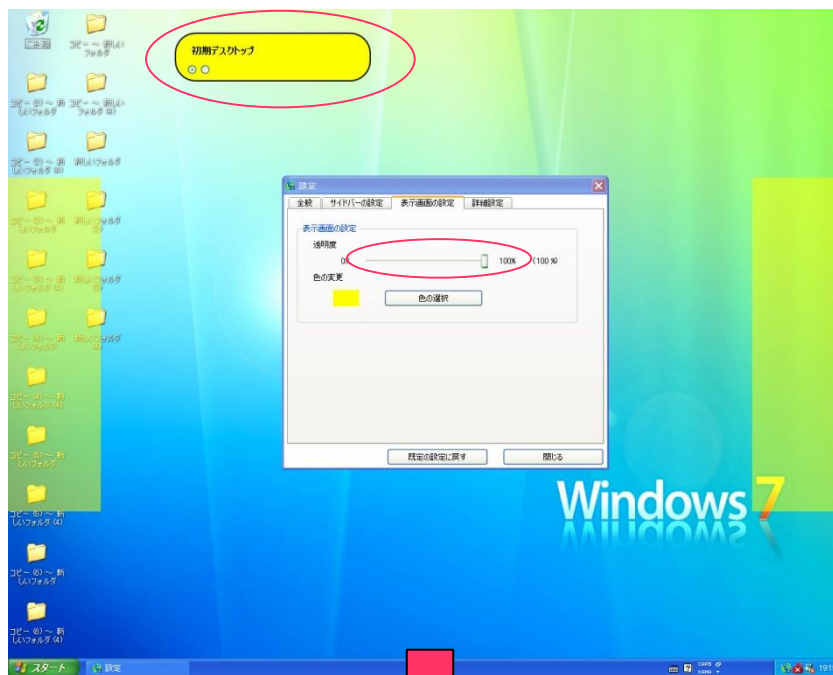
表示画面の大きさや色などの設定を行うことができます。



① 透明度

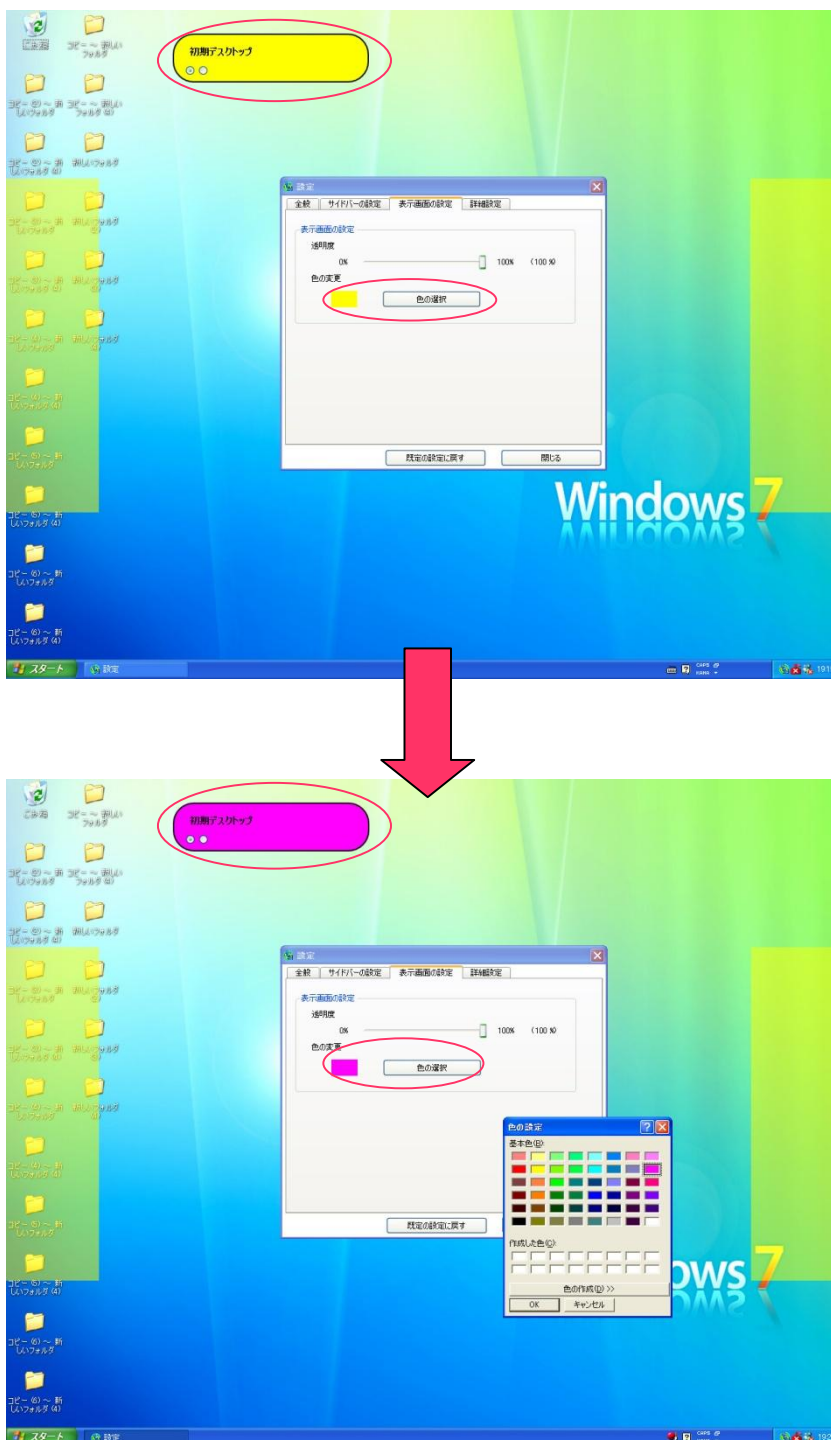
表示画面の透明度を変更することができます。100%に近いほど、不透明になり、0%に近いほど透明になります。

(初期の大きさは100%です)



② 色の変更

表示画面の背景の色を変更することができます。「色の選択」をクリックし、色を選択することで変更することができます。



(4) 詳細設定

デスクトップの追加，削除，編集を行うことができます。



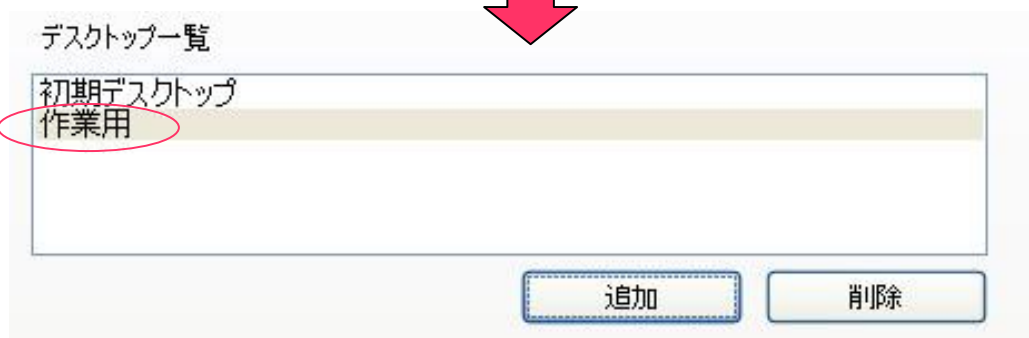
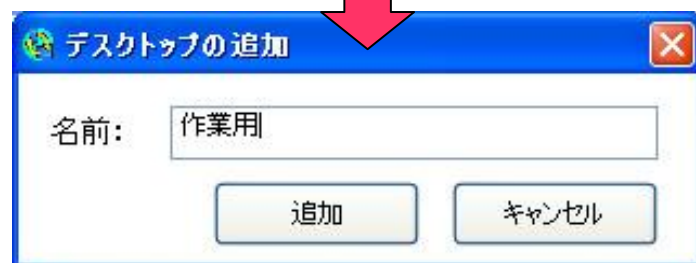
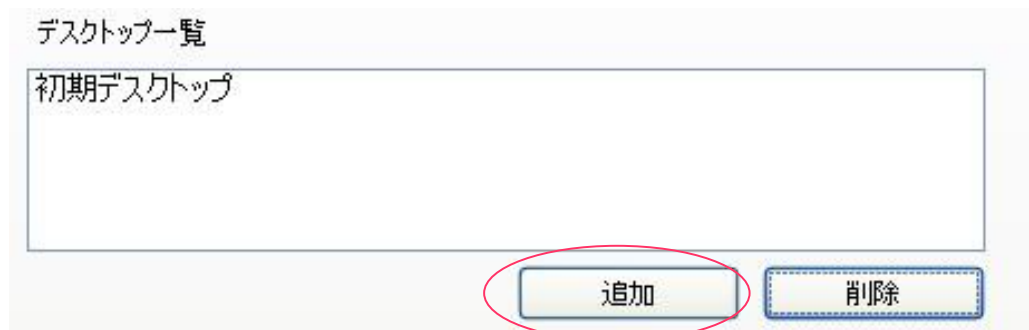
① デスクトッパー一覧

現在作成されているデスクトップの一覧を表示します。



② 追加

新しいデスクトップを追加します。



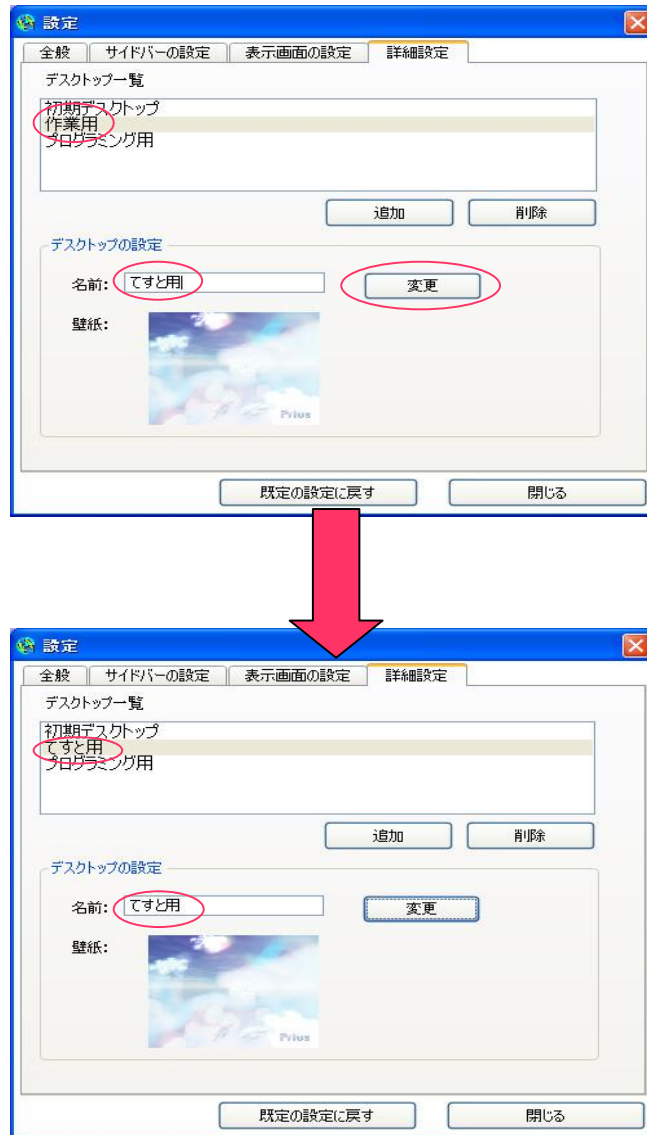
③ 削除

デスクトップ一覧で選択されているデスクトップを削除します



④ 名前

デスクトップ一覧で選択されているデスクトップの名前を表示します。「名前:」右欄のテキストボックス内を書き換えたあと、となりの「変更」ボタンをクリックすると、デスクトップの名前を変更することができます。

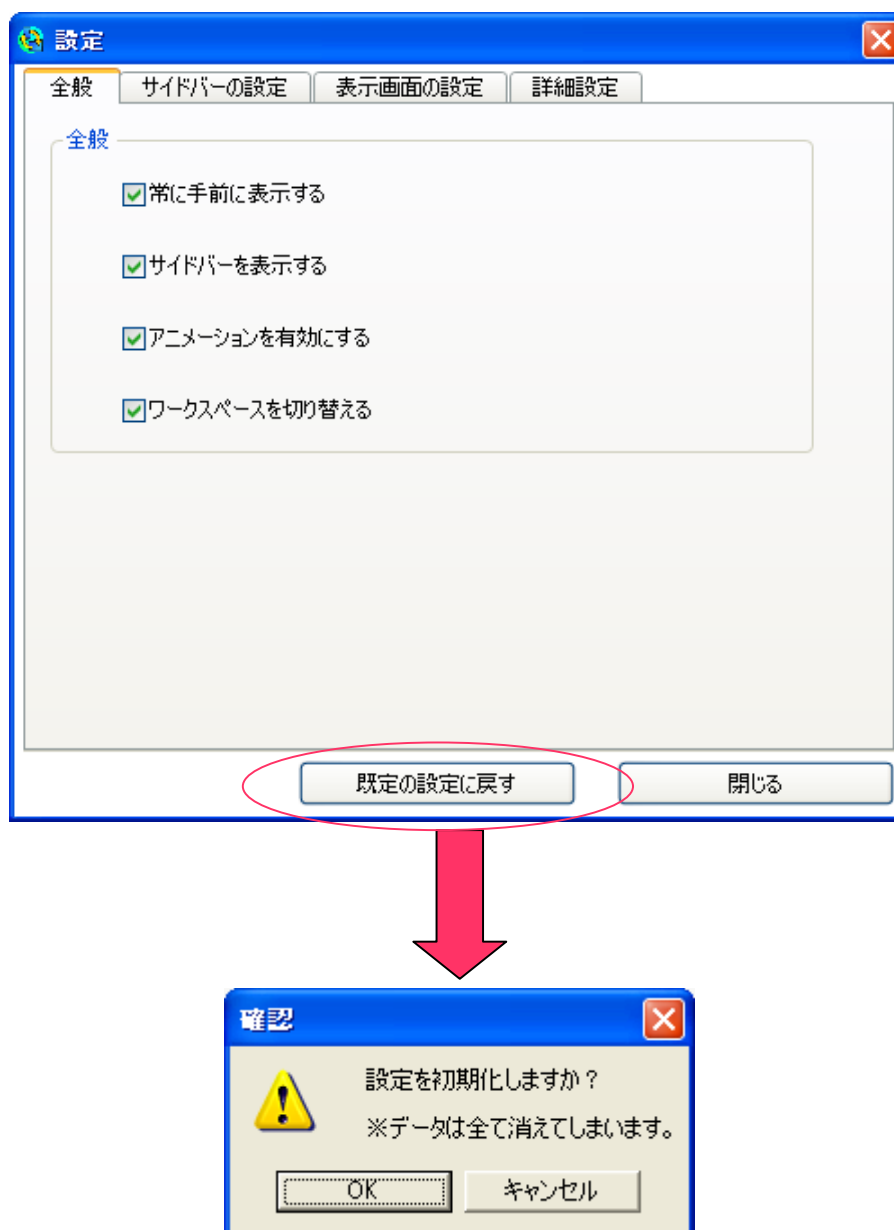


⑤ 壁紙

デスクトップ一覧で選択されているデスクトップの背景画像を表示します。



- (5) 既定の設定に戻す
設定を初期化することができます。



※ソフトウェアの設定ファイルは、ユーザーの Application フォルダ内に「Desktop++;.config」として保存されます。

※作成したデスクトップは C ドライブ直下の「Desktop++;」フォルダ内に作成されます。